

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	50	お金の所持や使うことの支援 自由に使えるお金を持っていない。 ドライブ先などでお金を所持したり使える 支援がなされていない	行事でのドライブ等でお金を持って買い物 が出来る(楽しみを作る)	行事案内の際に自由に使えるお金の許可を 頂く。	12ヶ月
2	21	利用者同志の関係の支援 孤立しがちで、入居者同志の会話がなかつた り、関わり合いが少ない。	入居者同志が会話したりと支え合える 関係作りをしたい。	スタッフがきっかけ作りをする。 お茶の時間やレクリエーションの中で 取り入れる。	12ヶ月
3	51	電話の手紙の支援 一部の入居者しかできていない。 電話がかかってくる回数も減ってきている。	入居者と家族との関わりを増やしたい。	誕生日や母の日、その他いろいろなイベントの 時などに家族から電話や手紙、面会の機会を 得る。 家族の誕生日の日に入居者より電話をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。